

2025 年度下期運航計画について

株式会社AIRDO(以下:エア・ドウ)は、2025 年度下期運航計画(冬ダイヤ期間:2025 年 10 月 26 日～2026 年 3 月 28 日)を以下の通り決定いたしました。

2025 年度冬ダイヤにおきましては、昨年度同様、東京(羽田)～札幌(新千歳)線の 43 便/44 便の運航を継続し、1 日 12 往復 24 便を設定するとともに、同路線の一部の便を対象に機材の大型化を実施いたします。また、東京(羽田)～女満別線においては、流氷到来期間に合わせて 1 往復 2 便増便し、お客様のニーズにお応えしてまいります。

エア・ドウは、北海道に根差す航空会社・「北海道の翼」として、これからもお客様一人ひとりに寄り添った「温かいおもてなし」を大切にし、「身近」で「上質」な空の旅をお届けすべく、安全運航を最優先に、安定した運航とサービス向上に努めてまいります。

1. 機材計画

- B767-300 型機は 4 機、B737-700 型機は 8 機の計 12 機体制での運航を予定しております。

2. 東京(羽田)～札幌(新千歳)線の夜間帯運航便の運航

- 東京(羽田)～札幌(新千歳)線の夜間帯運航便 43 便/44 便を 2025 年度冬ダイヤも継続し、運航する計画としています。これに伴い、東京(羽田)～札幌(新千歳)線は 12 往復 24 便/日 運航となります。

便名	出発地/到着地	運航ダイヤ	運航機材
43 便	東京(羽田)⇒札幌(新千歳)	21:30 発 - 23:05 着	B737-700 型機
44 便	札幌(新千歳)⇒東京(羽田)	21:45 発 - 23:30 着	

※ 運航機材は変更となる場合がございます。

3. 東京(羽田)～札幌(新千歳)線の夜間帯運航便の機材大型化

- 東京(羽田)～札幌(新千歳)線の夜間帯運航便 39 便の機材大型化を、2025 年度冬ダイヤも継続し、利便性の向上を図ります。

便名	出発地/到着地	運航ダイヤ	B767-300 型機 運航日
39 便	東京(羽田)⇒札幌(新千歳)	21:00 発 - 22:35 着	10/26～10/31、11/2、11/23、12/17～12/25、1/6～1/9、1/11、2/9、2/12～2/16、2/18～2/20、2/22、3/21、3/23～3/28 【以下期間の毎週水曜日～月曜日】 11/5～11/21、11/26～12/15、 1/14～2/6、2/25～3/19 (計 113 日)

※ 上記以外の運航日については、B737-700 型機での運航となります。

※ 運航機材は変更となる場合がございます。

4. 東京(羽田)-女満別線の増便

- 東京(羽田)-女満別線は基本的に2往復4便の計画としておりますが、流水到来時期を含む以下の期間、3往復6便に増便いたします。

路線	便数	運航日
東京(羽田)-女満別	3往復6便/日	10/28~10/29、11/16、2/1~3/8 (計39日)

※ 上記期間、東京(羽田)-帯広線については2往復4便となります。

5. 路線便数計画

- 2025年度冬ダイヤ期間(2025年10月26日~2026年3月28日)の路線便数計画は以下の通りです。

路線	2025年10月26日~2026年3月28日
東京(羽田) - 札幌(新千歳)	12往復 24便 / 日
東京(羽田) - 旭川	3往復 6便 / 日
東京(羽田) - 函館	2往復 4便 / 日
東京(羽田) - 女満別	2往復 4便 / 日 ※1
東京(羽田) - 帯広	3往復 6便 / 日 ※2
東京(羽田) - 釧路	2往復 4便 / 日
札幌(新千歳) - 仙台	3往復 6便 / 日
札幌(新千歳) - 神戸	2往復 4便 / 日
札幌(新千歳) - 福岡	1往復 2便 / 日
名古屋(中部) - 札幌(新千歳)	1往復 2便 / 日
名古屋(中部) - 函館	1往復 2便 / 日
計	32往復 64便 / 日

※1 2025/10/28~10/29、11/16、2026/2/1~3/8は3往復6便となります。

※2 2025/10/28~10/29、11/16、2026/2/1~3/8は2往復4便となります。

- これらの計画は関係当局の認可を前提としておりますため、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 一部の路線については発着時刻に変更が生じております。発着時刻詳細はエア・ドゥWebサイト www.airdo.jp 『時刻表』にてご確認ください。
- 冬ダイヤ期間の運航路線におけるダイヤ変更等につきましては、別途エア・ドゥWebサイトにてご案内いたします。

以上